

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



豊丘小学校5年 坂田 優咲さんのコメント

【三年二組、みんなよい子です！】

作：くすのき しげのり（講談社）

このお話は、ななえちゃんという元気な女の子と先生で、このクラスを「よい子の石」というのでクラスがとても明るく楽しくなります。ぜひよんでみてください！

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



須坂小学校 5年松組 渡辺 康弥さんのコメント

【ロビンソン漂流記】

作：デフォー（ポプラ社）

ロビンソンが漂流して母国に帰るまでの三十五年間が描かれています。ロビンソンが島で新しい物や家を作り、農業もして生活していくところがおもしろいです。今度は原作を読んでみたくなりました。

第8回

すざか子ども読書ちゃんじ

2018

コメント紹介!!



須坂小学校 5年松組 井上莉百乃さんのコメント

【岩くつ王】

作：アレクサンドル デュマ（学研プラス）

人はここまで変わる事が出来るなんてビックリしました。読んでみると、ダンテスが復しゅうに成功するたびに自分もうれしくなるのが不思議だなと思いました。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



須坂小学校 5年松組 小嶋 美弓さんのコメント

【ガリバー旅行記】

作：ジョナサン スウィフト（学研教育出版）

ガリバーの乗った船が嵐で転ぶくして、流れ着いたのは、小人の国。巨人になったガリバーが予想外の冒険をする不思議な物語です。面白いので、ぜひ読んでみてください。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



須坂小学校 5年松組 嘉鳥 響さんのコメント

【集合写真（怪談 5分間の恐怖）】

作：中村 まさみ（金の星社）

一つの話で不思議な話やこわい話がたくさんつまっています。
この本以外にもシリーズがたくさんあるので、一つの本で何度も
体験できる恐怖をお楽しみください。ぞくっとするような本当に
怖い話があります。特に、「トロイメライが聞こえる」は初めは怖
いけど、最後に感動できます。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



須坂小学校 5年松組 岡田 萌さんのコメント

【韓国の暮らし】

作：野田一郎（ポプラ社）

私はかん国が大好きだからとういうくらしをしているのか知れてよかった。とくに初めて知ったのは日本とかん国の時差がないということです。初めて知れてよかったです。でも兵えきをなくしてほしい（戦争になった時に兵隊としてできるように訓練しに行くこと）

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



須坂小学校 5年松組 加藤 里紗さんのコメント

【小公女セーラ】

作：フランスス ホジソン バーネット（学研教育出版）

セーラの強い心ややさしい心がすごいなと思いました。セーラが好きな人、きれいな人、どんな人にも親切にしている所、前とちがう生活になってもいやになったり、にげだしたりしないことに感動しました。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



須坂小学校 5年松組 山内 利矩さんのコメント

【マネキン人形】

作：中村 まさみ（金の星社）

この本は、五分で恐怖を感じられる物語が二十五こも入っています。ぼくが一番恐怖を感じたのが一番初めの「登山者」という物語です。その物語の最後が一番怖いです。読んでみて下さい。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



須坂小学校 5年松組 倉科 一鷲さんのコメント

【こんぴら狗】

作：今井 恭子（くもんの児童文学）

ある日、やよいが家への帰りに小さな子犬を拾った。その犬に名前が付けられた。その名はムツキ。ムツキに名がつけられたのでムツキといった。気持ちがかもっていいと思った。ある日ヤヨイがかぜをひいた。ムツキは、こんぴらに行くことになった。こんぴらはおじいさんと行った。旅のとお中でおじいさんがたおれた。それでもおじいさんはムツキに道をおしえた。そこにおじいさんのヤヨイにかなしませたくないという気持ちがあつてかんどうしました。そしてムツキはいろいろな人の助けによつてぶじに家に帰りました。とてもかんどうできるのでよんでみて下さい。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



高甫小学校 5年敬組 本藤 璃桜さんのコメント

【本の妖精リブロン】

作：末吉 暁子（あかね書房）

「図書館は、とてもふしぎな空間よ。ただ本が並んでいるだけじゃない。1冊1冊の本には、作者の思いがこめられているし、本を開けば、まったくちがう世界に入りこめるしね。」転校生のアミは、本を読むのが大好き。初めて入った図書館で、きみょうな声が行って行ってみると、本の妖精リブロンがいました。アミは、リブロンのために20冊の本を読みました。するとアミは本の中へ入ってしまったのです。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



高甫小学校 5年敬組 高島わかばさんのコメント

【君たちはどう生きるか】

作：吉野源三郎（マガジンハウス）

コペル君は、大事な友達がいじめられている所を見てしまい、「助けなければ!!」と自分で思った。けどこわくて体が動かなかった。けっきょく友達を助ける事なくその場をにげた。そしてコペル君は友達をうらぎってしまったと思い「ぼくなんか死んでしまえばいいんだ」と思ってしまう。『自分の生き方を決めるのは自分だけ』人間としてあるべき姿を求め続けるお話です。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



高甫小学校 5年敬組 志水 陽佳さんのコメント

【ぼくはこうして生き残った! 4 東日本大震災】

作：ローレン，ターシス（KADOKAWA/メディアファクトリー）

この本は、本当にしん災をのりこえ、生き残った少年の物語です。かなしいことがあっても、前に進む少年が、とてもかっこいいです。みなさんも、この本を読んで、しん災がどれほどおそろしいかがわかるので、ぜひ読んでください。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



高甫小学校 5年敬組 村石 聖弥さんのコメント

【わかったさんのホットケーキ】

作：寺村 輝夫（あかね書房）

最初にクリーニングの話でわかったさんがけんきゅう所にふくをとどけに行くと、急に「留守番をよろしく」と言って人がでていってしまいました。わかったさんは留守番をしてると電話がかかってきました。しょうがなくでるとわかったさんが電話をかけてきてわかったさんは2人になってしまいました。不思議な本なのでぜひよんでみてください。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



高甫小学校 5年敬組 峯村 碧さんのコメント

【ディズニーランドであった心温まる物語】

作：東京ディズニーランド卒業生有志（あさ出版）

私がこの本を読んで一番感動したのは、あまり人気のない食堂に毎日のように行く男の人がいた。その人がたのんだラーメンを食べようとしたら、アトラクションの調整ベルがなってしまう、一口も食べる事が出来ず帰って来たら、手紙がおいてある。そこからはおもしろいので読んでみて下さい。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



高甫小学校 5年敬組 小嶋ひかるさんのコメント

【アルプスの少女ハイジ】

作：ヨハンナ シュピリ（学研教育出版）

このお話は、やさしく強く心のゆたかな女の子のお話です。ハイジは5才の時アルプスに行きました。そこで楽しい暮らしをしていたのに、きゅうに都会にいかなくてはならなくなってしまいました。都会では私も大変だなと思う生活ぶり、とても悲しい気持ちになりました。きまりごとはたくさんあるし、とても大変そうに思えてきます。ハイジは山での暮らしにもどりたいと毎日ねがっています。でも、そのことはだれにも言うことができませんでした。そんなハイジが都会で病気がかかってしまい、山にもどることになりました。すごくうれしいきもちになりました。

第8回

すざか子ども読書ちゃんじ

2018

コメント紹介!!



高甫小学校 5年敬組 山口こう生さんのコメント

【エジソン 魔術師といわれた発明王】

作：かたおか 徹治（集英社）

いじんの子どもときからなにをしていたかがわかりました。
エジソンは、たくさんのしっぱいをしていたこともわかりました。
とてもおもしろい本です。